

日本共産党安曇野市議団ニュース

2026(令和8)年
1月19日
日本共産党
安曇野市議団
No.70

12月議会

消費税減税を求める陳情 採択！

診療報酬・介護報酬・及び障害福祉サービス等 報酬10%以上の引き上げを求める陳情も採択！

太田寛 市長 逝去

11月28日、太田寛市長が急逝されました。前日に市長が招集した市議会12月定例会において、市長再選後、また議員改選後初めての議会であいさつをされたばかりのことでした。無投票再選で、

市民から大きな期待をかけられていただけに大変に惜しまれます。謹んで哀悼の意を表します。

なお市長選では、太田市長の公約継承を掲げた前副市長の中山栄樹氏が無投票初当選しました。

令和7年度一般会計総額

539億3400万円に

- 12月議会の補正の主な事業
- 児童手当、児童扶養手当の制度改正により7800万円の増額。
- 三郷・堀金児童館の空調設置3400万円の増額。
- 制度資金貸付件数の増加に伴い4650万円の増額。
- 各小学校の理科室等特別教室への空調設備設計業務850万円の増額。
- 中学校部活動地域移行指導者謝礼370万円増額。
- 国の物
- 価高対応
- 事業により、子ども
- も1人当



市民の願い 陳情5本

診療報酬・介護報酬・及び障害福祉サービス等 報酬10%以上の引き上げを求める陳情

「消費税減税を求める意見書」の提出を求める陳情

陳情内容：医療や介護・福祉事業の安定的な維持発展と、すべてのケア労働者の処遇改善のために、1年前倒しで報酬の10%以上引き上げ改定と、2025年度中に全額公費による賃上げ支援策を実行するという内容です。

陳情は、福祉教育委員会と本会議で採択されました。市議団は、白井議員が賛成討論を行いました。

陳情項目：市は事業者に対し丁寧で具体的説明を行うことを求めること。

市議団は、市が当然の業務として行ってきた内容なので採択すべきと白井議員が賛成討論をしましたが、不採択となりました。

オンライン窓口業務等の増額に対して①マイナンバー制度は廃止すべき ②「デジタル改革」は、企業の利益につながるための「改革」

である ③個人情報保護の問題がある として、白井議員が反対討論を行いました。補正予算は、賛成多数で可決されました。

豊科地区ホテル建設計画に関する十分な説明と住民意見の反映を求める陳情

陳情は、経済建設委員会及び本会議で不採択となりました。

市議団も、不採択としました。



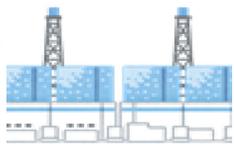
東京電力柏崎刈羽原発6、7号機の再稼働の見直しと近隣県民の意思の確認を求める意見書

市議団が提出するも、否決される！

標記原発について、花角新潟県知事が11月再稼働容認を表明し、「県民の意思を問う」公約に反して新潟県議会12月定例で結論が出される事態を前に、安曇野市民からの要望に応じて、市議団は、議員提出の標記意見書を提案しました。

- 意見書の趣旨は、
- (1) 福島第1原発の悲惨な事故を起こした東電に原発を稼働させる資格はない。
〔昨年公表の新潟県民意識調査「東電が原発を運転することは心配だ」69%や、福島第1原発事故が14年を過ぎても収束していないこと等〕
 - (2) 敷地内の断層、非現実的な避難計画等未解決な問題が残されている。
 - (3) 事故が起これば多大な放射能汚染が予想される長野県・安曇野市などの近隣県の意見も聞くべき。

本会議では、採決の結果7対13で否決されました。



第31回 語らうよ、私のまち

日時 1月31日(土)
午前10時～12時

場所 穂高会館3会議室

12月議会の報告と3月議会に向けて、昨年11月に市議団が市長に提出した26年度予算要求の回答報告と合わせて意見交換を行います。市民のみならず、さまざまな声をお聞かせください。

ぜひお誘い合わせて、ご参加ください。